

(要旨)

定 例 経 営 会 議 ・ 議 事 録

年 度	令和3年度	回 数	第4回
日 時	令和3年6月22日	午前9時30分～11時10分	
場 所	第2委員会室(本庁舎6階)		
出 席 者	渡部市長 野崎副市長 松谷副市長 村木教育長 南部議会事務局長 野口会計管理者 平岡経営政策部長 原田経営改革・情報化担当部長 荒井総務部長 武岡地域創生部長 清水市民部長 河村防災安全部長 大西環境資源循環部長 山口健康福祉部長 瀬川子ども家庭部長 粕谷まちづくり部長 山下都市計画担当部長 田中教育部長 欠席者：なし		
次 第	1. 開会 2. 協議事項 (1) 令和3年6月定例会を振り返って 3. 報告事項 (1) 東京都・東村山市合同総合防災訓練について (2) スマートシティ勉強会について (3) 使用料・手数料の全体見直しスケジュールの変更及び基本方針等の再検討について (4) 予算流用に関する事務手続きの見直しについて (5) 令和2年度第3回定期監査の結果報告について (6) 令和3年9月定例会提出予定案件・所信表明原稿等について 4. その他 5. 閉会		
会 議 経 過	次頁参照		

1. 開会(市長あいさつ)

おはようございます。6月定例会お疲れ様でした。市議会においても新型コロナウイルスの感染があったが、改めて外部の関わりの際には、これからもお互い注意していければと思う。だいたいワクチン接種も進んできてはいるが、いわゆる現役世代はこれからということで、緊急事態宣言が明け、多少外に出る機会も増えることもあるかと思うので、我々も十分注意して、ワクチン接種をさらに進めていきたい。

早いもので第1四半期も終わろうとしている。この間ずっとコロナ対応、特にワクチン接種対応ということで全庁あげて協力してきた。松谷本部長はじめワクチン接種推進本部のみなさん、ご苦労様でした。まだまだ続くが、1回目の接種をした人が昨日現在で、2万人を突破しているという状況とのことである。この勢いでできるだけ早く、希望する市民の皆さんが接種を受けられて、接種がある程度行き渡ると、感染拡大が相当抑制されるということもあるので、今後ともワクチン接種を最優先に全庁的に取り組んでまいりたい。

ただ、我々の仕事はコロナ対応やワクチン接種だけではない。第1四半期も終わろうとしているが、今年度予定されている事業に遅れがないか、あるいは通常業務の中で漏れ等がないか、部長におかれては、本年度の事業進捗についてこの機会に確認して、必要なことがあれば補正予算で対応する、場合によっては実施計画事業を前倒すようなこともあるので、コロナの感染状況を見据えた対応をしっかりとっていただきたい。加えて、コロナ禍の状況でここまでかなりハイペースで対応してきたが、職員の健康状態がやはり気になる場所である。梅雨の季節にも入ってきているので、部下全員の健康状態について、しっかり注意をして、何か気になることがあれば個別に声を掛けるなどお願いしたい。

今週は金曜日から都議会議員選挙が始まり、翌日の土曜日には志村けんさんの銅像の除幕式が行われるということで慌ただしい。また、来月はいよいよ東京2020大会が開催されるということで、我々としては13日の聖火リレー・セレブレーションに向けて準備を進めていくが、感染拡大状況から、全生園での開催には細心の注意が必要であり、変化に即応できるようお願いしたい。オリンピック関係で今月末から来月にかけては関連した色々な対応が出てくるかと思うが、しっかり取り組んでいきたい。また、何か新たな状況、良くない変化もあるかと思うが、緊密に全庁的な連携を取りながら、コロナ禍におけるオリンピック開催に、本市として万全の構えで臨んでまいりたい。

今日の午後、東京都のワクチンチームとリモート会議があり、市長会会長のご都合が悪いということで私が代わりになることになっていて、東京都の大規模接種会場等についてということで議題を伺っている。今後の接種率については気にかかるところで、現在、イギリスでも全体の接種率が6割くらいだが、特に若年層の接種率が上がらず、またデルタ株で感染が1日1万人を超えるような状況になっているという報道もあった。今後我々としては接種を順次進めていくが、どこかの時点でピークアウトしてしまった後の対応を考えることも必要になってくるかもしれない。

後ほど経営政策部からの報告もあるが、9月補正はかなり重要な補正予算になるので、各部、

今年度から来年度に向けてどう繋いでいくかということもしっかり考えていただきながら、コロナ禍あるいはウィズコロナの“ウィズ”の時代がいつまで続くのか、さらにはポストコロナの時代を見据えつつ、次のことを考えるということも必要になってくるので、よろしく願います。

2. 協議事項

(1) 令和3年6月定例会を振り返って

- ・令和3年6月定例会を振り返って、各部の所感や課題を共有した。

3. 報告事項

(1) 東京都・東村山市合同総合防災訓練について

- ・11月20日、21日の2日間が訓練のメインとなる。今回新たに実施する訓練があるほか、場所についても中央公園だけでなく、中学校、小学校などにも分散して実施する。関係所管には事前に連絡するので、協力をお願いしたい。

(2) スマートシティ勉強会について

- ・東村山市の現状、この間の取組と計画等の位置付け、今後の加速化の必要性や国内外の事例についての確認、選ばれる自治体になるためのデジタル技術の活用などを主な内容とした勉強会を予定している。
- ・今後は各課と公共施設マネジメント課で対話を進め、アイデアや課題の共有を行い、案件に応じてワーキンググループを設置していく。

(3) 使用料・手数料の全体見直しスケジュールの変更及び基本方針等の再検討について

- ・コロナの影響による社会状況の変化を踏まえ、市民生活への影響が大きくなるように、使用料金見直しのタイミングを先送りすることとする。

(4) 予算流用に関する事務手続きの見直しについて

- ・ペーパーレス、ハンコレスの取り組みの一環として、予算流用手続きに必要な提出書類を簡素化する。今後は財務会計システムから出力したペーパーに説明資料を添付するものとし、起案書については省略する。新たな運用については、本日からとする。

(5) 令和2年度第3回定期監査の結果報告について

- ・監査委員からの指摘事項については、すでに関係所管に通知されているが、それぞれ措置を講

じるようお願いする。

(6) 令和3年9月定例会提出予定案件・所信表明原稿等について

- ・定例会提出予定案件・所信表明原稿等について提出期限を設定したので、対応をお願いする。

4. その他

・補正予算についての対応

9月補正についての予算編成方針を示すこととする。主に、当初予算で見込めなかった不測の事態への対応、新型コロナウイルス感染症拡大への対応、実施計画事業の前倒しの検討、地方創生臨時交付金を活用したICT活用の推進、SDGsの主旨・経営方針を踏まえた取組などが対象となるが、関連するスケジュールを示しているので対応に留意されたい。

・LoGoチャットについて

既に多くの職員がアカウント取得しているが、緊急事態宣言下の状況やワクチン接種対応での効率化などを踏まえ、会計年度任用職員専門職と一部アシスタント職で業務上必要な場合のアカウントを追加で確保したので、数に限りはあるが対応をお願いしたい。

・聖火リレー・セレブレーションについて

聖火リレー・セレブレーションが迫ってきたが、都内でまん延防止措置が出ており、実施形態が流動的であることから、状況により追加の応援職員が必要となることも予想されるが、協力をお願いする。

・ワクチン接種券発送について

先日の封入封かん作業では、多くの職員の休日対応によって、非常に早いスピードで進んでおり、今日中には封入封かんを終え、週末ぐらいには各世帯に届けられる見通しである。

5. 閉会(野崎副市長)

志村けんさんの銅像の除幕式に際しては、コロナの状況もあるほか、駅前ロータリーの安全管理もある。実行委員会で対応いただいているが、関係する各所管での対応もよろしくをお願いする。